

『同窓会報からHPへの切り替えについて』

同窓会報も2005年までに14号を重ねて参りました。しかし、会報には以下の問題点がありました。

- 1、限られた紙面で全期をカバーする内容にせざるを得ず、その分、各期にとって面白みのある内容にはしにくい。また、冊子の都合上、写真も小さく、カラーも使いづらい。
- 2、年1回の発行では更新が遅い。情報もやや古いものになる。
- 3、現在、会報は国内在住者のみに送っていて、海外在住の卒業生をカバーしていない。
- 4、毎年400〜500名の卒業生が増え、発行部数もそれに伴って確実に増える。一方、同窓会としての確実な収入は、卒業時入会金のみである。

一方、HPに切り換えた際のメリットとしては、

- 1、全期共通なページ（たとえば学校の歴史など）、各期毎のページ、

各クラブ毎のページ、個人情報管理ページ、職業別一覧ページ、ESクラス卒業生のページ等々多岐にわたって設定でき、細かなニーズに応えることが出来る。

- 2、更新が速い。
- 3、山手学院の卒業生にあっては数が多い海外在住者を、カバーできる。
- 4、立ち上げ時の初期投資後は、固定的なコストで運営できる。
- 5、携帯からもアクセスできる。
- 6、会費・寄付等の納入がPC画面上、あるいは携帯画面上から出来る。等です。

個人情報保護法発効に伴い、学校では名簿発行取りやめはもとより、各クラスの電話連絡網の発行にも大きな制限がかかるようになりました。5年毎の母校記念年度に発行してきました山手学院同窓会名簿も、以後の発行はしない予定です。

HPへの切り替えは、母校からの情

重要

今回の住所変更用の葉書は、再確認のため、必ず「返送下さい。」
(特にメールアドレス欄)

報をもスムーズに伝えるとともに、現在の母校への理解と援助にも大きな力になると確信しております。そこで、山手学院同窓会では、同窓会の40周年記念事業として、HPの立ち上げと同窓会報からの完全切り替えを行なうことになりました。

日程的には、2005年年末までに整備を行い、その後、同窓会役員によるテスト運用を経て、2006年4月1日より正式な運用を開始したいと考えております。

概要については、HP制作を担当して頂く2期の岡田氏から、次頁以降で説明して頂きます。

ご無沙汰しています。年寄の皆さん、お元気ですか？2期卒業生の岡田元治です。

HPやHPを動かすシステムの構築・HPを預かる専用ホスティングサービス・広告制作等の会社を運営していることから、このたび、同窓会のHP制作を請けることになりました。

先生方の多大なご努力のお陰でいまや9,000余名にのぼる卒業生を擁するまでになった同窓会のHPということで少し気が引けたのですが、相馬会長・嶺岸副会長・大澤事務局長からのお声がけ、および5月28日開催の同窓会役員総会の協議を受けて、構築を担当させて頂くことと相成ったわけです（1980年に発行された同窓会名簿第1号、1991年の同窓会々報「Flying Lions' Bulletin」第1号につづく3回めの同窓会仕事で、責任重大とは云え、ちょっと楽しみでもあります）。

連絡先が不明の人もそこそこ多いらしく、連絡先を収集し情報が浸透するまではHPによる会の運営もなかなかたいへんそうですが、インターネットによる情報の伝達および決済の時代にあって、できるだけ便利かつ安全なシステムの構築と、江守・松信両先生の理念をはじめとする情報資産の共有をめざして、現役員の皆さんの負託に恥じない努力を払う心算です。

HPの目的・留意点・概要等は以下のとおりです。企画してみて気付いたのですが、インターネットと同窓会は非常に親和性が高く、自分で言うのも何ですが便利な機能満載で、妙に同窓会流行りの日本でも最先端のHPになりそうです。卒業生の皆さんならびに各期役員におかれましては、連絡先情報の収集、HP開設に関する案内の浸透等について、できるかぎりのご協力を戴けますよう、切にお願い申し上げる次第です。

2期卒業生 岡田 元治 [株式会社リンク 代表]

縁あって同じく2期の石堂君、6期の石渡君も会社にいます。近くにおいでの際はお立寄りください（最近北米研ということでカナダにも行くらしいですが、会社がカナダ大使館ビルに入っているのはまったくの偶然です）。

株式会社リンク [AT-LINK専用サーバ・サービス]

東京都港区赤坂7-3-37 カナダ大使館ビル1階

電話 03-5785-2255

1) 目的

- A) 会員（＝卒業生）の連絡先情報の更新性を高めることによって名簿の活性化を図り、各期生会・クラブOB会・各種催事の連絡網構築を支援すること
- B) メールアドレスを主たる連絡情報とすることによって、海外在住者への情報伝達を迅速かつ容易なものにすること
- C) 全体総会・役員総会・各期生会等、同窓会情報に関する通知の簡便化
- D) 会員が関与するさまざまな催事に関する通知の簡便化
- E) 同窓会年会費（卒業翌年度以降）の納入に関する通知および決済の簡便化
- F) 会員の仕事・活動に関する情報交換の促進
- G) 創立者と建学の理念・生徒寮・アメ研～北米研・交換留学制度等、共有する情報の

- ・ 母校の HP (<http://www.yamate-gakuin.ac.jp/>) および同父母の会の HP (<http://www001.upp.so-net.ne.jp/fusan/fubokai/>) に連絡先収集用の同窓会仮HPアドレスの掲示を依頼する。
- ・ 連絡先収集用の仮HPでは、本人以外の情報も入力可能とする（その場合の本人確認は同窓会事務局が行う）。
- ・ メールアドレスが不明の場合は電話番号入力とする。

6) サイトオープン時の構成… 内容は多少変わることがあります。

- トップページ……………学院 HP・父母会 HP にリンク貼
- プライバシーポリシー……………参考：<http://www.at-link.ad.jp/policy.html>
- サイトの利用方法……………全体の概要・名簿の利用～更新方法・同窓会費の通知～納入方法／未払い時・同窓会開催案内および告知板・掲示板の利用方法等／個人情報保護法対応について
- サイトマップ
- 新着情報……………サイトオープンのお知らせ／40周年記念事業のお知らせ
- 特集……………オープニングメッセージ（同窓会会長挨拶／学校長寄稿／父母の会会長寄稿）
- 2006年度の教育実習について
- 母校の現在……………<http://www.yamate-gakuin.ac.jp/> にリンク貼
- 母校の歴史……………創設者と学校の歩み
- 着声・着メロダウンロード……………江守、松信両先生の声・校歌・応援歌
- アメ研・北米研・交換留学……………35年間の概要・座談会および寄稿（35年間の資料・写真・ムービーについては次年度以降に順次収集整備予定）
- 同窓会について……………組織図・事務局・連絡先／会則／各期生会および総会役員名簿／事業報告・決算報告／事業計画・収支予算
- 問合せページ……………問合せフォーム（問合せ・希望・クレーム等）
- 会員ログインページ……………ID・PW 入力による認証要求／ID・PW 忘失時のリマインダ

※以下は会員ログインページの認証クリア者のみ閲覧・利用可能です。
 ※機能は多少変わることがあります。

名簿…………… 1～34期別卒業生名簿

必須入力項目

- ・ 卒業期
- ・ 卒業時のクラス
- ・ 氏名（旧姓）・ふりがな

総合的一括保存

H) 総会役員を郵送事務から開放すること

2) 留意点

- A) 2005年4月1日全面施行の個人情報保護法を前提としたものであること
- B) セキュリティ対応（不正侵入による名簿・会費納入記録・掲示板情報等の改竄防止）
- C) 活発な広報活動、携帯メール・携帯ブラウザ対応等による利用促進

3) 基礎データ

A) 卒業生総数（2005年7月現在） 9,140

1期	128	7期	115	13期	77	19期	398	25期	443	31期	414
2期	144	8期	128	14期	106	20期	444	26期	331	32期	402
3期	145	9期	119	15期	152	21期	455	27期	379	33期	348
4期	137	10期	127	16期	204	22期	304	28期	429	34期	446
5期	122	11期	97	17期	258	23期	391	29期	439		
6期	137	12期	69	18期	362	24期	500	30期	390		

※2年後（36期生卒業時）に10,062名、6年後に10,944名

※男性：女性 = 53.5 : 46.5 (4,886 : 4,254)、6年後に52.8 : 47.2 (5,778 : 5,166)

B) 在校生総数（2005年7月現在） 1,804

6年（高3）	543	3年（中3）	170
5年（高2）	379	2年（中2）	170
4年（高1）	379	1年（中1）	163

※男子生徒：女子生徒 = 49.4 : 50.6 (892 : 912)

4) ドメイン名

2005年10月中旬までに、yamategakuin-dousoukai.jp・yamate-club.jp・yamate.ne.jp・yamate-alumni.jpの最終4候補の中から選ばれることになりそうです。

5) 連絡先情報の事前収集について … この会報に同封されているハガキでメールアドレスをお知らせください。

HPにおける主たる連絡手段はメールアドレスになりますが、9,140名（2005年7月現在）の卒業生のうち、事務局で把握しているメールアドレスは430名分のことであり、HPへの移行を周知するためには、2006年4月のHPフルオープンに向けてできるだけ多くのメールアドレスを収集する必要があります。（この会報にハガキが同封されています。住所等に変更がない場合も、メールアドレスを書いてぜひ返送してください）。

つきましては、2005年11月頃に以下の要領で同窓会 HP を仮オープンしますので、卒業生各位の協力をお願いいたします。

納入記録の保存・表示

- ・ 納入情報の整理保存
- ・ 年度別納入記録
- ・ 納入者の一覧表示

その他

- ※学校への寄付、同窓会の事業に対する任意の寄付も受付可能（寄付については本人に氏名非公開権限を留保する予定）
- ※年度別未納者一覧表示機能・累計未納金額表示機能
- ※決済手段には日本信販の「支払上手」を利用（クレジットカード・コンビニ・一般銀行のネット手続き・ネットバンク・郵貯・Edy等による決済がすべて5%の一律手数料でカバーでき、支払者に振込手数料等の負担がかからない。携帯からも利用可能。厄介な決済情報を同窓会で管理する必要がない等の理由による）
- ※年会費 2,000円のうち、手数料5%（100円）とその消費税（5円）を除く 1,895円が同窓会の年会費収入

告知板・バナー等

種 別	書込み・更新権限者	備 考
全体告知板	会長・副会長・事務局	
各期生会告知板	各期役員	各期生会開催情報等 ※各期既存掲示板にリンク
クラブ・サークル告知板	OB 会役員 任意の告知者	
通夜・告別式情報告知板	任意の告知者	
ランダム告知板	任意の告知者	忘年会・飲み会・ゴルフ・ウェディングパーティ等 ※掲載先指定機能付き
バナー広告（有償）	事務局	入金確認後に詳細やりとり 年間 60,000円（5,000円×12） 月極 20,000～30,000円程度 ※料金等の詳細は未定
無料仕事情報	事務局	テキスト情報のみ ※五十音順・業種業態別・所在確認要

- ・ メールアドレス（PCまたは携帯・いずれかは必須・同窓会年会費納入通知用として全員から取得・ただし本人に非公開権限を留保）

任意入力項目

- ・ 電話（固定／携帯・メールアドレスがない場合はいずれかを必須）
- ・ 現住所
- ・ 勤務先／職場／進学先（とその所在地・電話番号）
- ・ 所属クラブ／所属サークル

更新機能（随時および新年度一斉追加）

- 総会役員
各期役員
本人
- 直接更新権限
- ・ ランダム変数の発行等による階層別 ID・PW 発行
 - ・ 知合い情報の入力・更新は役員経由

属性抽出によるメール送信機能

- ・ 全体
 - ・ xxxx 年度の会費未納者
 - ・ xx 部の xx 期卒業生で xx 県に住んでいる人
 - ・ xx 期～xx 期の卒業生で九州・沖縄に住んでいる人
 - ・ xx 期生卒業時の高校 3 年の xx 組の担任の先生
- といった属性検索の該当者にメールを一斉送信することができます。

その他

- ※無許可一斉営業メールなど過度の営業行為、名簿の外部配布等を行った会員に対する罰則規定は、役員総会において規定が作成される予定

会費…………… 納入通知／決済／納入記録

納入・領収通知

- ・ 新年度会費に関する一斉通知メール送信
- ・ 未納者に対する催促メール送信

決 済

- ・ PC
- ・ 携帯電話
- ・ コンビニ
- ・ 銀行振込
- ・ クレジットカード
- ・ 郵貯